

### ①雑賀（若槻禮次郎や岸清一の生誕地）

地元ガイドの方から雑賀の歴史を聞きながら、若槻禮次郎や岸清一の生誕地等を見学しました。また、松江城選定の地である床几山公園では堀尾吉晴の気分で松江市内を展望しました。

開催日時：令和3年6月26日（土）

9：00～12：00（2グループ）

参加者数：計29名



### ②古江（古代出雲の古墳群と豊かな自然を散策）

古江地区古曾志町の歴史を聞きながらまち歩きしました。地元ガイドの方には古江地区の歴史や古墳、住職さんには道栄寺の歴史や六地藏巡り、宮司さんからは許曾志神社の歴史や猿と鶏を祀っている由来等、各所で専門的な話が聞けました。

開催日時：令和3年7月18日（日）

9：00～12：00

参加者数：14名



### ③秋鹿（伝統行事おもつつあんと一畑中道をたどる）

言い伝えでは1200年前から続いていると言われている秋鹿の伝統行事「おもつつあん」について学び、大きなお餅を担いで歩く山道を地元ガイドの方の説明を聞きながら、実際に歩きました。また、道標や地藏尊を確認しながら、一畑中道を一緒に歩きました。

開催日時：令和3年11月13日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計37名



#### ④朝酌（矢田渡船でめぐる出雲風土記の原風景）

『出雲国風土記』に記載のある「枉北道（きたにまがれるみち）」に該当すると観られる古代の官道跡が見つかった魚見塚遺跡や魚見塚古墳、多賀神社をガイドの方の話を聞きながら見学しました。また、矢田渡船に乗り、大橋川の下流・中流をガイドの方と一緒に巡りました。

開催日時：令和3年11月20日（土）

9：00～12：00（2グループ）

参加者数：計39名



#### ⑤城北（武士や町人が住んだ城下町風情を感じる）

城下町の面影が残る城北地区は、江戸時代より良質な水に恵まれ、井戸や水を利用したお店がたくさんあり、ガイドの方の説明を聞きながら巡りました。また、森山醤油の醤油蔵、千手院や歴史的建造物の綿貫邸を見学しました。

開催日時：令和3年10月16日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計23名



#### ⑥白潟（水辺の歴史と寺社の由緒をたずねる）

昔の賑わいと商売をする人の信仰心を感じながら、白潟に点在するお地蔵さんや荒神さんを見て歩きました。また、かつての宍道湖の際を歩き、人口が増えるにしたがって埋め立てをしながら拡大してきた白潟地区を地元のガイドの方の説明を聞きながら歩きました。

開催日時：令和3年11月28日（日）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計39名

